



犬の認知症の診断基準 100点法



食欲・下痢	点数
1 正常	1
2 異常に食べるが下痢もする	2
3 異常に食べて、下痢をしたりしなかったりする	5
4 異常に食べるがほとんど下痢もしない	7
5 異常に何をどれだけ食べても下痢もしない	9

後退行動（方向転換）	点数
1 正常	1
2 狭いところに入りたがり、進めなくなるとなんとか後退する	3
3 狭いところに入るとまったく後退できない	6
4 3の状態であるが、部屋の直角コーナーでは	10
5 4の状態、部屋の直角コーナーでも転換できない	15

歩行状態	点数
1 正常	1
2 一定方向にふらふら歩き、不正行動になる	3
3 一定方向にのみふらふら歩き、旋回運動（大円運動）になる	5
4 旋回運動（小円運動）になる	7
5 自分中心の旋回運動になる	9

排泄状態	点数
1 正常	1
2 排泄場所を時々間違える	2
3 ところかまわず排泄する	3
4 失禁する	4
5 寝ていても排泄してしまう（垂れ流し状態）	5

感覚器異常	点数
1 正常	1
2 視力が低下し、耳も遠くなっている	2
3 視力・聴力が明らかに低下し、何にでも鼻を持っていく	3
4 聴力がほとんど消失し、臭いを異常に、かつ頻繁に嗅ぐ	4
5 嗅覚のみが異常に敏感になっている	6

姿勢	点数
1 正常	1
2 尾と頭部が下がっているが、ほぼ正常な起立姿勢をとることができる	2
3 尾と頭部が下がり、起立姿勢をとるがアンバランスでふらふらする	3
4 持続的にぼーっと起立していることがある	5
5 異常な姿勢で寝ていることがある	7

鳴き声	点数
1 正常	1
2 鳴き声が単調になる	3
3 鳴き声が単調で、大きな声を出す	7
4 夜の決まった時間に突然泣き出すが、ある程度制止可能	8
5 4と同様であたかも何かがいるように泣き出し、まったく制止できない。	17

感情表現	点数
1 正常	1
2 他人および動物に対してなんとなく反応が鈍い	3
3 他人および動物に対して反応しない	5
4 3の状態、飼い主にのみにかろうじて反応を示す	10
5 3の状態、飼い主にもまったく反応がない	15

習慣行動	点数
1 正常	1
2 学習した行動あるいは習慣的行動が一過性に消失する	3
3 学習した行動あるいは習慣的行動が部分的に持続消失している	6
4 学習した行動あるいは習慣的行動がほとんど消失している	10
5 学習した行動あるいは習慣的行動がすべて消失している	12

生活リズム	点数
1 正常（昼は起きていて夜は眠る）	1
2 昼の活動が少なくなり、夜も昼も眠る	2
3 夜も昼も眠っていることが多くなった	3
4 昼の食事の時以外は死んだように眠って、夜中から明け方に突然起きて動き回る。飼い主による制止可能な状態	4
5 上記の状態を人が制止することが不可能な状態	5

総合点

点

31点以上49点以下 認知症予備軍

50点以上 認知症

資料：内野富崇 動物エムイーリサーチセンター



Tel : 042-708-9155